

附中だより 1月号

令和8年1月14日発行
兵庫教育大学附属中学校
校長 長見 元雄

新年明けまして、おめでとうございます。



久しぶりに学校に元気な顔が揃い、うれしく思います。新学期に向けて、始業式で次のような話をしました。

2学期の終わりに、自分の「学び」や「挑戦」の現在地を見つめ直し、そのうえで次の一步を踏み出してほしいと伝えました。生徒会役員の引き継ぎでは、誰かに任せきりにするのではなく、自分の役割を果たし、仲間を信頼し、知恵を出し合いながら取り組むことの大切さについても話しました。この間、「いじめ防止基本方針」に基づいて、仲間づくりも進めました。ちょっとした声かけや、意見が違うときに相手の話を最後まで聞こうとする姿勢。そんな一つひとつが、みなさん自身の成長につながるだけでなく、学校全体の温かい空気をつくっています。誰もが安心して過ごせる学校は、誰かが特別なことをするのではなく、みんなの小さな行動の積み重ねで生まれます。そんな姿勢は、これからのみなさんの成長を支える土台になります。その土台を胸に迎えるのが、今日から始まる3学期です。

3年生は、自分が納得できる進路を選び、社会へ一歩踏み出す大切な時期です。体調に気を付けながら、早く進路が決まる人もいるかもしれません、そばには同じように挑戦している仲間がいます。その存在を忘れず、互いに励まし合いながら進んでいってください。1・2年生にとっては、未来を切り拓く新しい1年のスタートです。先輩から受け継いだ「伝統」というバトンをしっかりと握り、自分なりの挑戦を始めてみてください。他人の評価を気にする必要はありません。たとえば、授業で「ここだけはわかるようになりたい」と小さな目標を立ててみる、委員会で「今日は一つだけ自分から動いてみよう」と決めてみる、そんな一歩で十分です。2年生は、修学旅行で「こんなことを実現するためには、こんな準備がいるなあ」とアイデアを出し合い、それを少しづつ形にしていくのも素敵な経験になるでしょう。1年生は、学校の中堅として、学習でも行事でもこれまで以上に責任ある立場になります。うまくいかないことがあっても構いません。係の仕事でちょっとしたミスをしてしまっても、「次はこうしてみよう」と振り返ることができれば、それだけで立派な成長です。不器用でも自分らしさを出そうとする姿勢を大切にしてください。



最後に、みなさんに心に留めておいてほしいことがあります。それは「ライバルは自分自身だ」ということです。誰かと比べるのではなく、自分の甘えや弱さに負けず、一歩ずつ前に進むこと。失敗しても、困難があっても、あきらめず、くじけず、こつこつ続けること。小さな挑戦で十分です。そしてもう一つ。いじめ防止の取り組みで大切にしてきたように、支えてくれている仲間や家族への感謝を忘れず、陰で頑張っている人や、しんどい状況にいる人へ思いを寄せながら行動できる人であってほしいと思います。誰かの気持ちに気づこうとする姿勢は、みなさん自身を強くし、周りの人を温かくします。さあ、2026年、去年できたことは「もっと上手に」、できなかったことは「少しでも一つでもできるように」。そんな気持ちで、自分を見つめ直しながら挑戦を続けてください。先生方全員で応援します。

受け継がれていく「伝統」というバトン～生徒会役員引き継ぎ式・任命式～

旧会長・新会長からの挨拶（抜粋）を紹介します。

【旧会長あいさつ】

1年間、学校全体のことを考えて行動する難しさと同時に、多くの人に支えられ活動できる喜びを感じました。一人一人の意見を反映させるために話し合いを重ね、学校全体のために「できること」を考えてきました。うまくいったことばかりではありませんでしたが、行事が終わった時の達成感や苦労から、多くの学びを得ることができました。「判断する力」、「行動力」、「最後まで責任を持って、やり遂げる姿勢」は、以前より身に付いたように感じます。1年間、生徒会活動にご協力ありがとうございました。



【新会長あいさつ】

冬休みが終わり、新しい年となりました。冬休みは安全に楽しむことができましたか。新生徒会メンバー12人で、学校のためにできることを精一杯頑張ろうと思っています。



2学期の終わり頃から、明後日の専門部会に向けて動いています。ほとんどのメンバーがはじめてのことばかりで慣れないことも多いですが、探りながら、良いものを作ろうと試行錯誤しています。しかし、良いものを作るには私達だけの力では作れません。生徒全員が積極的に物事に取り組んで、全体で協力していく必要があると思います。より良い学校を作っていくためにも皆さんの協力が必要です！これから一緒により良い学校を作りましょう！

全国学力学習状況調査～学びの現在地を共有し、次の目標に向けてすすむ～

今年度の「全国学力・学習状況調査」の分析と結果を共有し、附属中での学びの現在地を確認しました。どの教科においても正答率が全国平均を大きく上回ったこと。無解答率が低いことから、困難な課題であっても諦めることなく粘り強く取り組もうとしていることがわかりました。『結果概要と学校の取り組みをまとめた冊子』を持ち帰っていますので、ご確認ください。なお、現2年生の調査は4月23日（木）に国語・数学の筆記テスト、同じ週に英語のテストがCBT方式（タブレットを使った出題）で実施されます。

『部活動のあり方を考える』勉強会(第2回)を行いました！



近隣市町村では、早いところで令和8年度から「部活動地域展開」が始まる見通しです。本校でも、こうした動向や部活動の目的を踏まえ、今後の在り方を検討しています。令和8年度入学希望者には、「本校は部活動を教育の中心に据える学校ではありません。部活動を重視したいお子さまには、必ずしも適した環境ではないことをご理解ください。」とお伝えしました。子どもたちの健やかな成長と教職員の働き方の両面に配慮し、子どもたちの意見も聞きながら、段階的に部活動改革を進めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

【1月の行事予定】

- 16(金) 午前中授業（入試前日のため）
- 17(土) 本校令和8年度入学選抜試験日
- 19(月) 1・2年実力テスト
- 26(月) 第5回PTA運営委員会
- 30(金) 午前中授業（研究発表大会前日のため）
- 31(土) 研究発表大会

【2月の行事予定】

- 2(月) 振替休業日
- 6(金) テスト範囲表配付
- 10(火) 私立高校入試日(3年生は3時間授業)
※1/16・1/30のお迎え時は、県立総合教育センターの「H駐車場」を利用可です。
- ※研究発表大会の参観は別途、通知します。